

実践コースC

# ブランドストーリーの創り方

## デザインにつながる伝わる ブランドストーリー

モノを選び、購入するときに消費者が考えることは何でしょう？

多くのブランドがある中で消費者はモノだけでなく、そのブランドの背景にあるストーリーを重視するようになってきています。そのストーリーは刺激を作るのではなく、生活者の経験をひも解くものです。また正しいブランドストーリーはマーケティング視点とクリエイティブ視点の両方をつなぐ存在であり、「遅効的」「学ぶこと」「原風景」といった3つの礎と、「行動」「性格」などの5つの柱による、しっかりした構造から出来上がっています。

この講座では数多くのブランド構築に関わってきた、細谷氏を講師に迎え、ブランドストーリーを構成するそれぞれの要素についての解説とワークショップを通じて、人への深い洞察から、ブランド戦略、商品開発、デザイン開発までを学び、選ばれる自社のブランドストーリーの創造を目指します。



受講者  
募集

### 日程

2018年 2月8日(木)・9日(金)  
3月1日(木)・2日(金) 全4回

### 対象者

県内企業の経営者、デザイン担当者、  
商品開発担当者、デザイナー など

### 場所

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター  
[〒400-0055 山梨県甲府市大津町2094]

### 受講料・定員

@3,000円/人 定員15人 [先着順]

### 講師

**BANNISTAR**

バニスター株式会社  
代表取締役  
ストラテジック・プランナー

細谷正人氏



法政大学工学部建築学科卒業後、株式会社 NTT アドを経て、2002年、米国系ブランドコンサルティング会社、ランドーアソシエイツ入社。2006年同社シニアブランドコンサルタント。2008年同社退社後、バニスター株式会社を設立。翌年 2009年バニスターシンガポールを設立。

企業ブランドから商品/事業ブランドまで、国内外におけるブランド戦略及び消費行動分析、パッケージデザイン、ネーミング開発、TVCM 戦略等の包括的なブランドコミュニケーション構築を行う。主要な実績には、リカルデント、味の素、オロナインH軟膏、アプリカ、サンキスト、リプトン、辻利、森永のおいしい牛乳等がある。日経デザインにて連載を執筆。主な著書に「Brand STORY Design ブランドストーリーの創り方」がある。



やまなし  
モノづくり  
デザイン塾  
実践コース

C

日程・カリキュラム

2018

- 第1回 **2/8 (木)** 14:00 ~ 17:00 ブランドストーリーとは？
- 
- 第2回 **2/9 (金)** 9:00 ~ 12:00 行動と感情のロイヤリティをデザインする  
+ ワークショップ
- 
- 各受講生課題取り組み期間
- 
- 第3回 **3/1 (木)** 14:00 ~ 17:00 ターゲットインサイトと世界観
- 
- 第4回 **3/2 (金)** 9:00 ~ 12:00 まとめ+ワークショップ+発表

※内容の詳細は変更になることがあります。

申し込み方法・諸注意

- 受講の申し込みは、下記の申込書に必要事項をご記入いただき、事務局あてFAX でお送りください。同様の内容を記載した電子メールでのお申し込みも受け付けます。
- 受付は先着順に行い、定員に達し次第終了させていただきます。募集状況については事務局までお問い合わせください。
- 事務局でお申込み受付後、「受付確認書」をFAX または電子メールでお送りいたします。
- 受講料は全4回で受講者1名あたり3,000円です。お支払いは、受付後に連絡先に「納入通知書」を郵送いたしますので、そちらをご利用ください。納入通知書の郵送は、セミナー開講後になる場合もありますが、受付確認済みであれば受講できます。
- 受付確認書の発行後においては、受講の有無に関わらず受講料の納付をお願いいたします。また、お支払いいただいた受講料は原則返金できませんので、あらかじめご了承ください。

参加申込書

会社名	業 種
受講者 役 職 フリがな 氏 名	FAX
連絡先	住所 〒
TEL ☎	
E-mail ☑	

※申込書に記入の住所は納入通知書の送付先に使用します。また、電子メールアドレス・FAX番号は、講習会の事務連絡の送付先に使用しますので、受講者が受け取れる連絡先をご記入ください。

お問い合わせ・お申し込み先

事務局

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター デザイン技術部 担当：鈴木・佐藤  
TEL：055-243-6101 FAX：055-243-6102 Mail：yitc-kit05@pref.yamanashi.lg.jp

# 選ばれる パッケージの デザイン

開催日時 2018年

**2/26** (月)

**13:30~17:00**

※講演と併せて簡単なワークショップを実施します

## ■対象者

山梨県内でものづくりに携わっている方

定員 **40** 名程度 (先着順)

## ■会場

山梨県産業技術センター  
甲府技術支援センター (甲府市大津町2094)  
高度技術開発棟2階研修室

## ■受講料

**無料**

## ■申し込み方法

受講の申し込みは、下記の申込書に必要事項をご記入いただき、事務局宛にFAXでお送りください。また、同様の内容を記載したメールでのお申し込みも受け付けております。

会社名	業種			
受講者	部署 役職	ふりがな 氏名	部署 役職	ふりがな 氏名
連絡先	住所 〒			
	TEL ☎	FAX	Mail ☑	



## パッケージを考えることは ブランドを考えること

商品のパッケージデザインは消費者との最も重要なコミュニケーションのツールであり、そのデザインが消費者に与えるイメージは非常に大きく、パッケージのあり方は商品やメーカーのブランディングそのものと言えます。

本講座では、パッケージデザイン協会理事長であり、サントリーにて「BOSS」「サントリー天然水」「C・Cレモン」「デカビタC」「ダカラ」「なっちゃん」「伊右衛門」「金麦」「のんある気分」など、数多くの記憶に残るデザインを生み出してきた加藤氏を講師に向かえ、消費者の記憶に残り、選ばれていくパッケージデザインについて講義いただきます。これまでの多くの体験・実績からパッケージを考え、ブランディングをしていく際のポイントやデザインの進め方・考え方のエッセンスを聞くことで今後の商品開発に生かしてください。

### ■講師

カトウ ヨシオ  
**加藤 芳夫** 氏



- サントリー食品インターナショナル(株) ジャパン事業本部 シニアスペシャリスト、クリエイティブディレクター
- 公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事長

### Profile

1953年生まれ。1979年、愛知県立芸術大学デザイン専攻卒業、同年、サントリー株式会社デザイン室入社。1989年ごろより飲料事業のアートディレクター、2002年デザイン部長を経て、現職。1998年から日本パッケージデザイン協会理事長。愛知県立芸術大学、相模女子大の客員教授。2003年から東京藝術大学デザイン科非常勤講師。2008年～多摩美術大学グラフィックデザイン科非常勤講師。2012年にペントアワード名誉賞を受賞。